

# 原木流通通信 (2月号)

## 秦野市菖蒲貯木場

今年最初の市を開催した1月の取扱量は、1,078<sup>m</sup>となりまして。

入荷は、系統の森林組合から471<sup>m</sup>、国・県・関係から311<sup>m</sup>、民間の事業者から296<sup>m</sup>となり、年度末に向けようやく入荷量が増加してきましたが、雪の影響もあり、例年に比べると少ない状況にあります。

販売状況は、スギ・ヒノキともに主要部材である柱・土台・桁の構造材を中心に中目材など、途切れることなく注文が入っており、入荷量が増えてきたことで安定した供給が出来るようになってきました。

相場は、供給量が増えてきたことから、引き合いの強い構造材は保合いで推移しているものの、その他の規格はこれまでの無い物高から一転し弱含みとなっています。

いよいよ平成29年度も残すところ約1か月余りとなり、昨年9月から12月まで入荷が停滞していた反動により、年度末に向け、多量の駆け込み入荷が想定されるので、早め早めの出材をよろしくお願いたします。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4. 10(4. 07~4. 13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6, 100円/ <sup>m</sup>	
ヒノキ	10, 100円/ <sup>m</sup>	

## 秦野市堀山下貯木場

1月は県西地域を中心に新材が約100<sup>m</sup>入荷しました。これらのC材は主としてバイオマス発電用の燃料用として販売しています。発電用燃料としての需要は拡大し続けており、今後、利用者側からのC材への供給要請はさらに強まるものと予想されます。

これから年度末にかけて出材が多くなってきますが、円滑な販売ができるものと期待しております。



※平成28年1月よりパルプ材の買取を始めました。	パルプ材の基準等
3, 200円/ <sup>m</sup>	・パルプ材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

## 秦野市菖蒲小径木加工場

1月に入り、原木全体の入荷量の増加に伴い、小径木の入荷も徐々に増えてきています。

今後、加工丸太の注文に応えられるように、在庫生産に努めているところですが、ご注文の際は早めにお願いたします。

なお、小径木原木(虫害材も同価格だが、著しいトビクサレ等の被害木は除く)は、下記の価格で引き取らせていただきますので、引き続きの出材をよろしくお願いたします。



3m	9cm~13cm	7, 000~9, 000
4m	9cm~14cm	8, 000~10, 000

【1月の市況等】							( <sup>m</sup> あたり単価)	
スギ	3m	柱目	9,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~18,000円	
	3m	中目	9,000~12,000円		3m	中目	14,000~18,000円	
	4m	桁	9,000~11,000円		4m	土台	13,000~17,000円	

### 【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 生産販売課

TEL 0463-73-5295(販売) 0463-73-5296(共販・加工) fax 0463-88-6768(1F)